

自治会レポート 秋号

2003年(平成15年)11月吉日
桜台自治会 広報部



町内で出会ったら挨拶しよう。

新広報部です。今後とも皆さんと楽しいレポートにしていきたいと思いますのでご協力下さい。

第2回常務役員会開催

- ◆日時 平成15年10月5日(日) 9時30分～11時00分
- ◆場所 自治会館1階ホール
- ◆出席者 和田・小林・土屋・福嶋・瀬川・藤原・松下・(書記：佐久間)

<議題>

I 上部団体等の報告について

- 10月12日市民体育祭について 雨天時は翌日10月13日に開催
- 11月14日「市長と語る会」提案事項
 1. 歩道の整備について
 2. 青少年の犯罪等について
- 11月16日社会福祉協議会主催福祉バザーについて

II 体育祭の進捗状況について

III その他

- ①桜台フェスティバルについて 開催期間11月3日(月)～11月15日(日)
 - 11月2日(日)会場設営準備 11月16日(日)会場片付け
 - 作品展示・・・文化部 期間11月3日(月)～11月15日(土)
 - 11月8日(日)木工品・野菜販売・・・福祉園 産地直送野菜販売・・・常務役員
 - 11月16日(日)「敬老憩の日」・・・福祉部
- ②自治会発行の回覧を常務役員への配布について
提案があったが、現状どおりとし自治会保存ファイルを参照することとなった。
- ③コピー料金の引き下げについて
新機種の導入により以下の様に料金を改定 10月10日より新料金開始

< 現 行 >			< 改 訂 後 >		
黒	B5	10円	黒	一律10円	
	A4	10円		↓	
	B4	15円			
	A3	15円			
カラー	一律	105円	カラー	一律60円	

安くなりました。ご利用下さい。

- ④防犯ポスターの貼り付けは現在電柱にしているが「東京電力に許可をもらっているのか」という質問があり。近々に班長会を開催予定であり、その中で報告する。
- ⑤ゴミステーションに置いてある消火器について、市防災課によると警察から路上に置くと事故につながるのでは置かないようにとの指導があったということですが？有秋地区の町会長会で消火器は個人宅の庭先などに置くようにとの話はあったが正式な文面での依頼はない。
- ⑥地区会の開催について
 - ◇3丁目地区会は9月28日に開催した。
 - ◇2丁目地区会は、地区議題はなく班長会が行なわれるので今回の開催は考えていない。
- ⑦班長会の開催については10月26日(日)10時を考えている。
 - ◇ 各種行事報告 ◇防犯ポスターの貼り付けについて ◇有秋中後援会費について

路線バスが便利になります。
潮見通りに路線バスが運行

アピタ通りを散策

JR五井駅に西口と姉ヶ崎駅西口を結ぶ新しいバス路線の運行が開始されます。



運行開始

10月14日(火)小湊鉄道
アピタ通りを散策してみても

8月からの自治会行事の結果

<結果報告>

- ◆8月3日(日)本部役員会 9時30分～開催
- ◆8月3日(日)夏祭り実行委員会最終会議開催
- ◆8月10日(日)夏祭り開催、〔8月9日予定も雨天の為順延となった。〕
実行委員会では班長全員が委員のメンバーとなり1ヶ月前からの準備に入り当日に向け努力されていきました。班長の中には長い間桜台に住んでいたが初めて夏祭りに参加したとの話を耳にしました。不思議な気がしますが・・・。
- ◆9月7日(日)本部役員会 9時30分～開始
- ◆9月15日(月)有秋地区敬老会 有秋公民館にて開催
- ◆10月5日(日)常務委員会 9時30分～開催〔議事録全ページ参照〕
- ◆10月13日(月)雨天で順延有秋地区体育祭 有秋西小学校にて開催

夏祭り盛大に開催



雨天の中燃えたりレー 総合4位入賞

- ◆10月26日(日)10時～開催
- ◆11月2日(日)桜台フェスティバル開催準備
- ◆11月3日(月)桜台フェスティバル開始 11月15日(日)まで開催
11月8日(土)には木工品・野菜販売 11時より開店
- ◆11月16日(日)敬老会の日 自治会館2階大ホール



日本古来の歩行法

なんば歩きで腰痛軽減

「ラスト50メートルでなんばを意識した」陸上の世界選手権200メートルで日本人初のメダルを獲得した末続慎吾選手の言葉で一挙に有名になった日本古来の歩行法・走法「なんば」。実は「体をひねらないで腰痛に良い」「動きがすばやくなる」などとして昨今、カルチャーセンターや学校で、再評価され始めていた動きだという。

なんばとは、右脚を出すときは右手もと、おなじ側の手足を同時に出す動き。日本人は江戸時代までは、この動きが一般的で歌舞伎役者や浮世絵の人物もなんば。しかし明治になり学校や軍隊で現在の体をひねる西洋式の歩き方が奨励され、急速に消えた。だが今・・・。

〈東京新聞欄より〉

シルバーの手習い【内装講座体験記】3丁目M生

60歳の手習い

平成15年7月2日から7月23日まで実質15日間、千葉県シルバー人材センター主催の住居内装講座を受講した。場所は姉ヶ崎シルバー人材センター。受講対象者は60歳以上。講座内容は障子貼り、襖張り、壁装および床張り作業で千葉県室内装飾事業組合から派遣された講師4名により総勢20名が5班に分かれ指導を受けた。本講座は市原市が発行している「広報いちほら」に掲載されているのを妻が見つかり私に紹介したものである。わが家は建築20年になり壁などの内装関係に不具合があるので、自分で出来ることはやりたいと思っていたところであり早速申し込んだ。受講の初日に会場へ行くと教室に「再就職をめざす住居内装講座」と大書きしてあるではないか。先の広報には受講対象の制限は60歳以上で、「住居内装講座」と書いてあったはずだ。周囲の人に聞いてみると私と同じ認識の人たちばかりで安心。最初の講座は壁装。割り当てられた畳1枚分のパネルにビニールクロスを張り付ける作業である。パネルは新築の家同然なので、先ずボード接続部の目地をなくす下地作業。パテが乾燥してからサンドペーパーで平らにする。この工程を2、3回繰り返し目地をなくす。この下地作業の良否がクロス張り仕上げの良否に係ってくるという。次いでクロスの裁断と糊付け。パネルに合わせて裁断し、でんぶん系の糊をクロスにたっぷり塗りつける。糊をたっぷりつけるのはクロスを壁に張った後、クロスの柄合わせなどの時にクロスを微妙に移動させやすいためである。最後にクロスを壁に張り付けた後、なで刷毛というクロス張り専用の刷毛で空気抜きをし、パネル周囲をカッターで切り取る。壁のコーナーのクロスをきれいにカットするのが難しく何度か失敗した。柄物クロスの柄合わせ方法やクロスの境目をほとんど分からなくする重ね断ち方法といった高度な技術指導もあった。その他、障子貼り、襖張り、Pタイル・クッションフロアなどの床張り作業について受講し全員が修了証書を手にした。

修了証書手にわが家改装めざす

今回の講座は初心者ばかりにもかかわらず、千葉県の一流の講師から指導願えたことに感謝している講座終了後、道具だけは一通り揃えた。技術はまだまだ不十分であるが忘れない内にわが家の改装を手がけたいと考えている。